

# わたしたちにできること

市は令和3年5月に内閣府より「SDGs未来都市」に認定されました。持続可能な(住み続けられる)まちづくりに向けた市の取り組みや私たちができる身近なことについて、5回(7・8・10・12・3月)に分けて紹介します。

【問い合わせ先】SDGs推進室 ☎0968(41)4489

## SDGs未来都市 菊池市



大切なのは、一人一人の心掛け

# 続けよう! 家庭ごみ削減

皆さんは日頃からごみの減量を意識していますか。「ものを買すぎない」「食べ残しをしない(作りすぎない)」「分別ルールを守る」など、少しの工夫でできるごみの減量と一緒に取り組みましょう。

【問い合わせ先】環境課 ☎0968(25)7217



⑤菊池北小の児童がウクライナ語を勉強して、メッセージを書きました ⑥七城中の生徒による発表



取り組みを発表した5つの小中学校の児童生徒と教諭。中央⑥はESDの第一人者である国立大学法人福岡教育大学の石丸哲史副学長

**みんなのSDGs発表会を  
開催**  
昨年11月27日、これまでの活動の成果や各校の特色ある取り組みを披露する発表会を開催しました。児童生徒の活動を通して、市民にSDGsを身近に感じてもらうため、初めて企画したものです。菊池北小学校、菊池池小学校、旭志中学校、七城中学校、

菊池南中学校の児童生徒が壇上上がり、持続可能なまちづくりのための活動について発表しました。普段の学校生活がSDGsにつながっている七城中は、稲作や地域の歴史学習、戦争体験の講話などをSDGsの17のゴールに関連付けて発表。普段の学校

**子どもたちが活動を発表**  
今年度から全小中学校でSDGsの理念を取り入れた教育(ESD)を行っています。



## 誰一人取り残さない 多文化共生を目指して



市内には約1,000人の外国人が生活しています。市立図書館では、外国語での読み聞かせや情報発信、交流イベント、大人を対象とした日本語教室、やさしい日本語を使った情報発信などを行っています。

今後は地域の公民館や市民、ボランティアと連携して、日本語学習支援体制を作っていく予定です。興味のある人はお問い合わせください。

【問い合わせ先】中央図書館 ☎0968(25)1111

生活が持続可能な開発目標(SDGs)につながっていることを紹介しました。菊池北小は、地域の人と米作りを行い、売上金をウクライナに寄付したことを発表。菊池池小は、地域の魅力を動画で発信したり、SDGsを分かりやすい言葉で表現し、目標設定したりしていることを発表しました。菊池南中は、生徒会を中心に制服改定につなげた取り組み、旭志中は地域の人が集まり交流できる場をつくったことなどを紹介しました。

**くまもとSDGsアワード 優秀賞を受賞!**  
昨年12月、先進的なSDGsの取り組みを顕彰する「くまもとSDGsアワード2022」の表彰式があり、「未来づくり」部門で菊池市立図書館が優秀賞を受賞。外国人向けのやさしい日本語の普及啓発を進め、市民と外国人が交流できる機会を提供しています(関連左記)。同部門では菊池南中学校も入賞。高齢者宅訪問といった地域活動が評価されました。

どんなものが対象になるの? 奨励金の交付対象となる資源ごみの品目

	古布、古紙、アルミ 1kg 8円
	一升瓶 1本 8円
	ビール瓶 1本 6円

**資源ごみの集団回収をはじめませんか?**  
資源ごみの集団回収とは、行政区や子ども会などの団体が、各家庭から出る空き缶や空きびん、古紙などの資源ごみを回収し、リサイクル業者に引き渡す市民参加型のリサイクル活動です。家庭から出るごみには、リサイクルできる資源ごみが混ざっています。集団回収を行うことで、ごみ減量と再資源化、両方の推進につながります。分別意識も高まり、地域の活性化にもなる活動です。

**資源ごみの集団回収に奨励金を交付しています**  
市では、集団回収してリサイクル業者に引き渡した資源ごみのうち、左記対象品目の数量に応じて、奨励金を交付しています。奨励金の申請には、リサイクル業者に引き渡しを行った際の取引伝票が必要になります。詳しくは、環境課廃棄物対策係(☎0968(25)7217)までお問い合わせください。  
■奨励金申請期限  
3月24日(金)

## 市内のフードバンクに食料品を寄付しました!



1月19日、フードバンクや子ども食堂などの活動を行っている「ひのくにスマイル食堂」(富の原北)に、市が保管している防災備蓄の一部で、賞味期限が近いレトルト食品や缶詰など、合わせて721食分を寄付しました。



市内では、社会福祉協議会やファミリーマート(隈府店、赤星店、花房台店)でもフードドライブを実施中です。未開封で賞味期限が残り2カ月以上あり、常温保存できるものに限ります。

**生ごみ処理機の購入者に補助金を助成**  
生ごみ処理機を使うことで、生ごみの水分を減らして、重さや臭いを減らしたり、生ごみを堆肥化して家庭菜園やガーデニングなどで有効利用したりすることができます。市では、生ごみ処理機やコンポストを購入した市民に、購入額の3分の1の金額(上限あり)の補助金を交付しています。

**補助金**  
1世帯につき1機、購入価格の3分の1を補助

	コンポスト式 上限3千円
	電動式 上限2万円

■補助金申請期限  
3月24日(金)  
課廃棄物対策係(☎0968(25)7217)までお問い合わせください。